



サポーター会員（法人・団体）募集のご案内

2025年度版



浜松科学館
Hamamatsu Science Museum

〒430-0923 浜松市中区北寺島町 256-3 TEL.053-454-0178 FAX.053-454-0184

<https://www.mirai-ra.jp/>

指定管理者（乃村工芸社・SBS プロモーション共同事業体）

サポーター会員の募集にあたって

浜松科学館は、科学に関する知識の普及および啓発を図る社会教育施設です。青少年の「科学する心」を育む場として 1986 年 5 月 1 日に開館し、今年で 36 年になります。2019 年 7 月に常設展示を全面的に更新、リニューアルオープンして以来、浜松市内外から多くの来館者をお迎えしてまいりました。

私たちは、科学を入り口として人々をつなぎ、誰もが安心して学ぶことができる地域に開かれた科学館を目指し、日々活動しております。多様な利用者それぞれに向けた科学教育のコンテンツを自ら作り上げ、交流や体験を重視した創発的な学びの場を提供するとともに、幼稚園・保育園、小学校、中学校等の校外学習の場として、次代を担う児童・生徒の学びに資しております。

当館は、指定管理料と入館料・観覧料収入に基づき管理運営をしておりますが、子どもたちの学びを支え、新たな地域の価値を創造していくためには、より多くの皆さまのご支援とご協力が不可欠です。

このたび、法人・団体様向けのサポーター会員を募集することとなりました。当館における、さまざまな活動を継続、発展させ、地域における浜松科学館の役割を十分に果たせますよう、皆さまのご支援を、心よりお願い申し上げます。

指定管理者（乃村工藝社・SBS プロモーション共同事業体）

浜松科学館

館長 小田木 基行



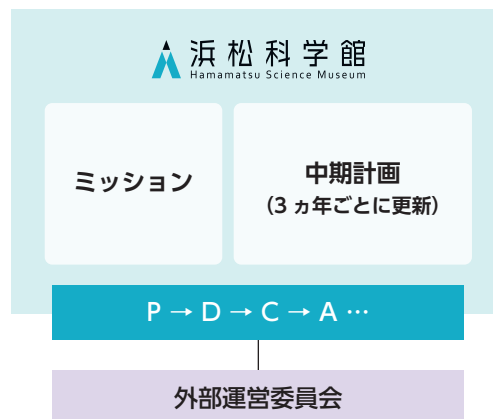
浜松科学館〈みらいーら〉が目指すこと

使命・目標

浜松科学館の指定管理者として使命・目標を定め、自己点検や外部評価に基づく PDCA マネジメントサイクルによる不断の改善に努めています。

DBO 方式（※）による長期的な管理運営方針により、浜松の地に根差した市民に愛される施設づくりを主要目標としています。

※Design Build Operate の略。設計・製作・運営を一括して民間が担う方式



浜松科学館 第3次中期計画（4カ年／2025年度～2028年度）

使命／ミッション

浜松科学館は、多様な交流を通して人々をつなぎ、地域への誇りと愛着をもとに、創造都市に貢献することを目指します。さらに、科学を楽しみ、安心して学ぶことができ、ひとりひとりの好奇心を育む場として地域に開かれた科学館となります。

将来像（ビジョン）

自由に楽しみ、「面白そう」があふれる広場

交流

多様な人々が交流できる
空間(広場)をつくる

パートナー

地域のさまざまな課題に
向き合い、それぞれに
強みを持つ
パートナーと共創する

DE&I

「多様性」
「公正や個人の尊厳」
「多様な幸せ」など
人権やウェルビーイングに
価値をおく

事業目標

1 学びと交流の場づくり

「面白そう」な広場を目指して、多様な利用者それぞれに向けたコンテンツを内製し、学びと創造性を融合させた交流の場をつくります。

2 地域への貢献と パートナーシップによる共創

公共施設として地域に開かれた場となるよう、スタッフが積極的に地域と関わりをもち、さまざまなネットワークを通じて地域価値の向上に貢献します。そのため、さまざまなパートナーとの対話を通して相互理解と目標の共有を図り、新たな体験価値を提案します。

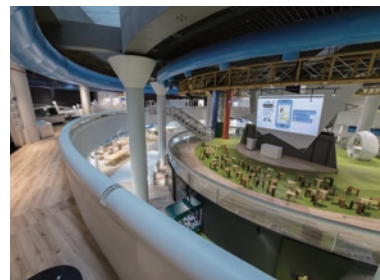
3 ファン層に支えられた 持続可能な運営

公共施設としての信頼に加えて登録博物館としての共感と理解によりファン層を厚くして、ボリュームアップとハードリピートによる持続的発展を目指します。また、スタッフの人事労務環境や研修育成体制を整備して、人的資本をコアにした適正なマネジメントを行います。

主要事業

常設展

約 100 点の常設展示により様々な体験をする中で、科学の楽しさや探究心、新たな発見を得られる喜びを誘発します。浜松の歴史・風土に根差した産業の紹介や、団体利用の際のワークシートなどの種々のツールと ITC を活用した情報システム、スタッフとのコミュニケーションによって、幅広い利用者層に科学の面白さや地域の魅力への気づきが得られるように図っています。



プラネタリウム

2021 年 3 月に全面更新した最新の機器により、東海地区最大のドームに約 1 億個の星を投映できる光学式投影機と、4K デジタルデュアルプロジェクターによる高精細な大型映像が特徴です。タイムリーな天文の話題に加え、地元・浜松をテーマにした映像を織り交ぜて解説員が全編ライブ解説します。



特別展・企画展

年間を通じて集客を平準化させ、来館者の体験の質を高めることを目指し、年 4 回の特別展及び企画展を行います。コンテンツは科学館スタッフが内製することを基本としたうえで地域企業とも連携し、館の常設展や資料等の充実にも繋がります。さまざまな体験によって科学を楽しむことができるようにワークショップ等を組み合わせて実施します。



参加型学習（サイエンスショー・ワークショップ等）

展示室中央のみらいーらステージで毎日 5 回行われているサイエンスショーは、楽しみながら予測や推論、証明といった科学のプロセスを体験できます。だれでも参加できるワークショップは、観察・実験・工作・プログラム等を手軽に体験できるほか、電子顕微鏡を備えたラボで極微の世界を覗くこともできます。



交流活動

地域の教育団体や研究機関、自治体、企業と幅広い連携を持つことで、科学館を核にした交流の場を創出し、中高生を含むボランティア活動と併せて、世代を超えた協働を目指しています。



教育団体プログラム

学校等の教育団体に向けたプログラムを提供しています。プラネタリウムで小学 4 年生、6 年生の理科の授業内容を補完する学習番組を投映している他、常設展の展示を用いた特別解説などを設けています。また職員が学校に赴いてサイエンスショーなどを行う「出張プログラム」や、教材貸し出し等も受け付けています。



サポーター会員（法人・団体）

概要

浜松科学館の活動にご賛同いただける法人・団体のみなさまに、科学館の運営を継続的にサポートしていただきます。

期間	2025 年 4 月 1 日～ 2026 年 3 月 31 日（令和 4 年度分）
会費（年会費）	1 □ 110,000 円（消費税 10,000 円含む）
会費の主な使途	・特別展・企画展の拡充 ・参加型学習事業の充実 ・プラネタリウム、大型映像番組の拡充
申込・振込	・入会申込書をご利用ください。 ・お申込み後、指定管理者構成企業（株式会社 SBS プロモーション）より請求書を発行いたします。 ・期間途中からのご入会でも年度単位となります。

特典

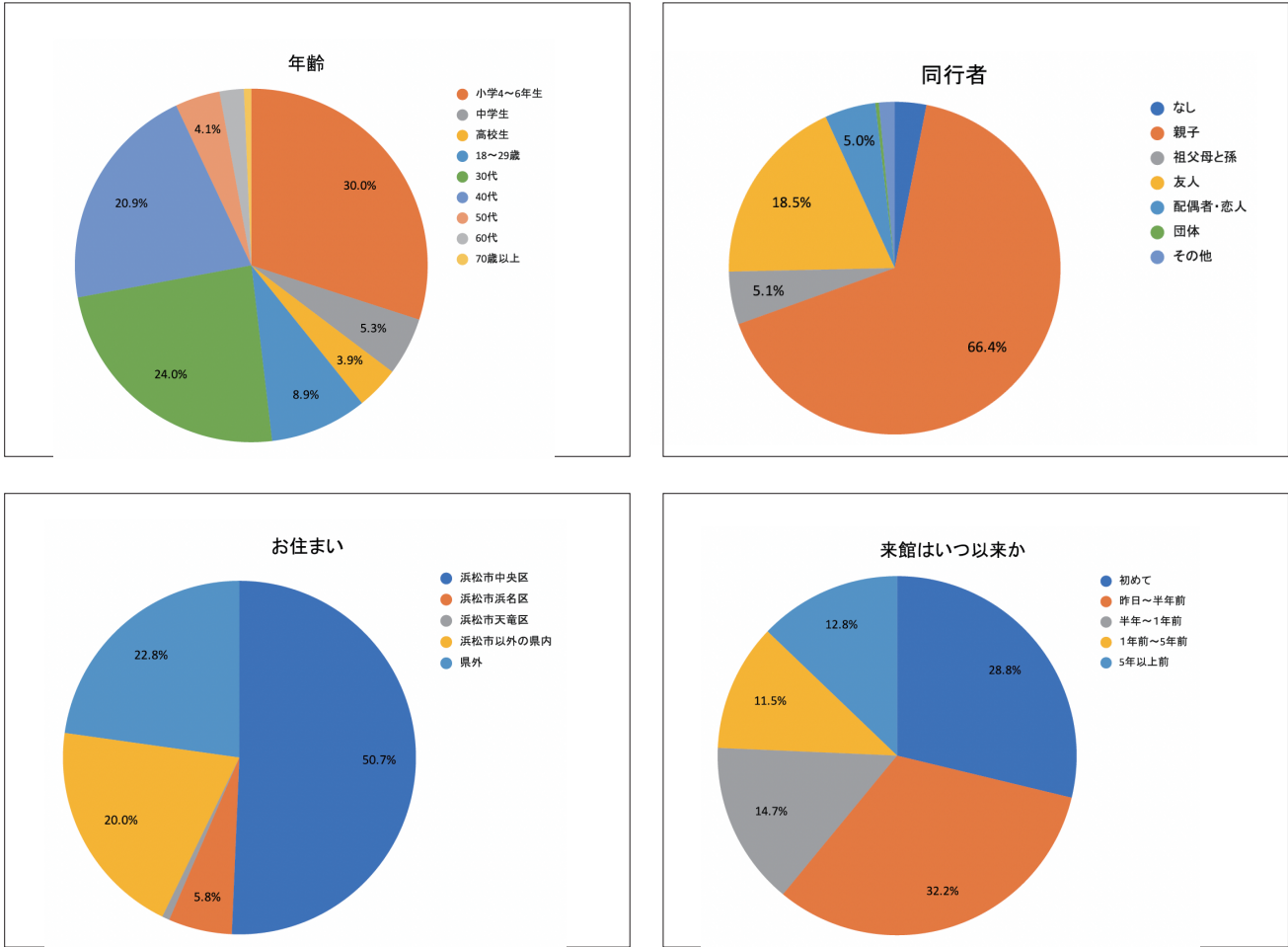
	内容	□数	備考・詳細
特典 1	常設展示室入場 （プラネタリウム観覧付き）招待	1 □～	10 枚（1 □につき）
特典 2	ニューズレター「COMPASS」 送付及び社名記載	1 □～	送付は発行毎（年間 5 回。部数 10 部） ・発行部数：約 67,000 部 ・2025 年度は5回（4、7、9、12、2 月）発行 ・浜松市・湖西市・袋井市・森町の小学校に 人数分配布（掛川市データ送信） 
特典 3	浜松科学館ウェブサイト に社名掲出	1 □～	社名掲出（リンク設定なし）
特典 4	特別展・企画展の内覧会 ご招待	1 □～	開催日前日の関係者・報道向け内覧会
特典 5	紀要の送付	1 □～	年間 1 回発行予定
特典 6	大型映像番組に社名を放映	10 □～	番組上映前に社名を放映

利用状況 等

利用状況

年間目標	常設展入場者数 18 万3千人 プラネタリウム観覧者数 9 万1千人
利用者数実績 2019 年 7 月～ 2025 年 3 月の累計	【常設展入場者数】 914,126人 ※2020 年 3 月～2020 年 5 月まで臨時休館 — 教育団体利用者数：1,615団体 80,720人 幼稚園・保育園：551園 24,963人、小中学校：870校 52,570人、 高等学校：41校 1,863人、特別支援学校：79校 1,324人 ※その他：534団体 23,045人 — プラネタリウム観覧者数：406,688人 ※2021 年 10 月～2022 年 2 月まで機器更新工事のため休止
公式ウェブサイト アクセス数 2024 年度	年間ユーザー数：390,664 年間ページビュー数：1,485,146

利用者属性



(様式 1)

浜松科学館サポーター会員 入会申込書

株式会社 SBS プロモーション浜松支社 行

Fax 053-456-2409

申込日	年 月 日		
申込口数	□ / □ 円		
法人名 団体名	フリガナ		
担当者	所属：		
	ご担当者名：		
	ご連絡先	電話番号 () - -	
		E-mail	
住所	〒 -		
電話番号			
ニュースレター COMPASS	1. 社名をサポーター会員一覧に掲載 ☐ する ☐ しない 2. 発行毎（年 5 回）に送付 ☐ 希望する ☐ 希望しない		
備考	ご意見等ございましたらご記入ください		

<個人情報の取り扱いについて>

ご記入いただいた個人情報は浜松科学館指定管理者が管理し、会員登録やお知らせの送付以外には使用いたしません。

(申込先)

浜松科学館（指定管理者：乃村工藝社・SBS プロモーション共同事業体）

株式会社 SBS プロモーション浜松支社

〒430-0927 浜松市中区旭町 11-1 プレスタワー 11F Tel:053-456-0788・Fax:053-456-2409